

# わか

(社)京都府青少年育成協会  
京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2  
(京都府庁西別館3F)  
TEL 075(417)0602 FAX075(417)0603  
メールアドレス kpyda@cello.ocn.ne.jp

## 第114号



# もの

# の

# 京

# 都

平成19年度

### 「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」

巻頭特集



知事賞 森 くるみさん (精華町)

## 第114号 目次

平成20年度通常総会開催 .....	2~3
青少年育成府民運動の推進に伴う街頭啓発活動の実施 .....	4
「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」の主な取り組み .....	5
全国初！初期型ひきこもり訪問応援チーム .....	6
平成19年度「少年の主張」京都府大会受賞作文 .....	7~8
会員団体の紹介 .....	9~12
インフォメーション .....	13~16

# 平成二十一年度通常総会

## 平成20年度事業計画

### 府民運動の部

岡本浩一氏



### 内容

- 1 少年非行の傾向
- 2 少年事件等の手続き
  - (1) 犯罪少年と触法少年
  - (2) 少年事件の流れ
- 3 京都府内の情勢
  - (1) 刑法犯少年の検挙・補導状況
  - (2) 不良行為少年の補導状況
  - (3) 高い再非行率
  - (4) 刑法犯被害少年の状況
- 4 最近の少年を取り巻く情勢
  - (1) 出会い系喫茶
  - (2) 出会い系サイト・学校裏サイトなど
- 5 少年サポートセンターの活動



津守会長のあいさつ

去る、5月30日に京都テルサにおいて開催された平成20年度通常総会において、平成20年度京都府青少年育成協会事業計画と予算が承認されました。本年度も会員の皆様はじめ、府民の皆様と一体となって取り組んでまいりますので、御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

また、総会終了後「少年の非行情勢等について」京都府警察本部生活安全部少年課少年サポートセンター 所長補佐 岡本浩一氏の講演を聞き、参加者の皆さんは熱心に聞き入っておられました。

#### ■ 青少年育成府民運動の推進

○ 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動  
 ・ 青少年育成団体等と協働して定期的な街頭啓発活動を実施するとともに健全育成強調月間の周知を行う。

○ 「大人が変われば子どもも変わる」運動の推進

○ 青少年すこやかフォーラムの開催

○ 青少年育成市町村民会議との懇談会の開催

○ 青少年育成団体との意見交流会の開催

○ 広報・情報提供事業

・ 機関紙「わかもの京都」の発行

・ 「青少年育成府民運動のしおり」の作成

・ インターネット広報の実施

・ 青少年育成国民会議等の発行する青少年育成関係資料等の提供

#### ■ 青少年の自主活動・

#### ■ 社会参加の促進、活動支援

○ 少年の主張京都府大会「わたしの主張2008」の開催

○ (9月23日 於：京都こども文化会館)

○ 「俳句・短歌で人とのふれあいを」

○ 市町村民会議等の青少年活動活性化支援に対する助成

- 青少年すこやか支援地域ネットワーク事業
- 青少年団体の活動支援
  - ・活動室の無料提供
  - ・青少年団体の事務局活動支援

■明るい家庭づくり運動の推進

- 明るい家庭づくり運動の普及・推進
- 「家庭の日」絵画展の実施
- 明るい家庭づくり活動事例の紹介

■青少年の問題行動の防止と社会環境浄化の推進

- 青少年の非行問題に取り組む全国強調月間の推進
- 「青少年の健全な育成に関する条例」の趣旨に基づく社会環境浄化の推進
- 各団体行事への共催・参加協力

■会員団体との連携・活動支援

- 会員団体等の活動に対する助言、講師紹介、後援、共催等
- 啓発資料等の貸出
- 会員相互の情報交流の支援

■青少年育成国民会議、近畿府県関係団体との連携

- 青少年育成国民会議主催の会議への参加
- 近畿府県民会議への参加等

■法人の運営等

- 総会・理事会の開催
- 専門部会の開催
  - ・地域活動推進部会
  - ・青少年社会参加推進部会
  - ・健全な家庭・環境推進部会

■財政基盤の充実

- 賛助会員加入促進



平成20年度の役員体制

会長	津 守 俊 一	学識経験者
副会長	新 谷 喜久雄	舞鶴子ども育成支援協会会長
副会長	羽生田 寂 裕	日本ボーイスカウト京都連盟副連盟長
副会長	北 村 芳 美	京都府PTA協議会幹事
理事	齋 藤 哲 男	宇治市青少年健全育成協議会会長
理事	栗 田 澄 子	京都府連合婦人会副会長
理事	西 村 佳 子	京都市子ども会育成連絡協議会会長
理事	大 野 伸 一	京都府スポーツ少年団事務局長
理事	原 小 壽	京都市地域女性連合会常任委員
理事	寺 石 浩 隆	京都市PTA連絡協議会会長
理事	井 上 富三子	(社)ガールスカウト日本連盟京都府支部支部長
理事	篠 原 實	京都府少年補導連絡協議会副会長
理事	田 崎 仁 志	京都府連合青年団団長
理事	三 宅 悦 子	八幡市民生児童委員協議会副会長
理事	山 下 徹 朗	京都商工会議所常務理事
理事	福 井 正 興	(社)京都青年会議所理事長
理事	宮 本 英 樹	(株)京都放送報道局・報道グループ部長
理事	高 山 良 雄	京都新聞社論説委員
理事	井 上 正 嗣	宮津市長
理事	坂 本 信 夫	京都府町村会教育福祉文教部会長 久御山町長
理事	荒 賀 正 巳	京都府府民生活部青少年課長
理事	水 江 尚 利	京都府教育庁指導部社会教育課長
理事	芝 田 幸 次	京都市文化市民局共同参画社会推進部青少年福祉担当部長
理事	南 部 照 一	京都府市町村教育委員会連合会副会長
理事	大 木 信 男	京都府公立中学校長会生徒指導専門副委員長
常務理事	吉 川 直 樹	(社)京都府青少年育成協会事務局長
常務理事	山 口 晴 美	京都府立青少年海洋センター所長
監 事	小 林 哲 夫	茶道裏千家(財)今日庵秘書役
監 事	大 槻 茂	京都府出納管理局長

# 平成20年度 青少年育成府民運動の推進に伴う 街頭啓発活動の実施



育成協会では、青少年問題が続発する中、青少年の非行防止や環境浄化を社会全体の責務と捉え、関係団体と一丸となり街頭啓発活動の充実強化を図ります。

## 活動テーマ

- ・ 明るい家庭づくり運動（家庭の日）
- ・ 青少年の問題行動の防止と社会環境の推進
- ・ 地域の子どもは地域で守り育てる運動
- ・ 大人が変われば子どもも変わる運動



## 街頭啓発活動の実施

7月~10月分

実施予定日	実施場所
7月 1日(火)	JR山科駅
7月 8日(火)	四条大宮
7月15日(火)	阪急桂駅
7月22日(火)	JR京都駅 駅前広場
8月19日(火)	JR京都駅 駅前広場
9月16日(火)	四条烏丸
10月22日(水)	JR京都駅 駅前広場



# 7月は「青少年の非行問題に取り組み全国強調月間」

7月の「青少年の非行問題に取り組み全国強調月間」において、京都府、府教育委員会、府警察本部等が連携し、次のとおり取り組みます。

## 1 青少年の健全な育成に関する条例に基づく「府内一斉立入調査」

条例の趣旨の周知徹底と青少年を取り巻く社会環境の改善を図るため、関係店舗等を府内一斉に立入調査します。

・時期 7月中

・調査員 府及び府教育委員会の職員 約200名

・調査件数 1,200件程度

・調査対象 まんが喫茶・インターネットカフェ、

携帯電話取扱店、刃物類取扱店、

図書類等自動販売機等、カラオケボックス、

書店・ビデオ店、コンビニエンスストア等



### 今年度の重点調査項目はこちら！

- まんが喫茶・インターネットカフェ（約60店舗）  
→深夜入場拒否掲示、フィルタリングの実施状況
- 携帯電話取扱店（約200店舗）  
→フィルタリングサービスの利用に係る業界の取組状況等
- 刃物類取扱店（約180店舗）  
→販売時における年齢確認の実施状況等



7  
JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI
		1	2	3	4
6	7	8	9	10	11
13	14	15	16	17	18
20	21	22	23	24	25
27	28	29	30	31	

府内一斉立入調査を実施します！

# 京都府からの お知らせ

京都府府民生活部青少年課



全国初!

初期型ひきこもり訪問応援チーム

## 「チーム絆(きずな)」

社会的ひきこもりの初期段階で訪問・相談を行い、長期化・深刻化を未然に防止するため、「初期型ひきこもり訪問応援チーム」(略称:「チーム絆(きずな)」)が活動しています。ひきこもりに悩んでいるお知り合いの方がいらっしゃればご案内ください。

### 1 支援の対象者

主に義務教育終了後から20歳未満の、ひきこもり初期段階の青少年(卒業や中退等により、学校等との接点を失った、あるいは、接点を失いつつある青少年)

### 2 支援の概要

- ・ 潜在化しやすいひきこもり青少年を訪問し、相談に対応
- ・ 社会的自立に向けて必要とする支援について、適切な支援機関を紹介

### 3 構成メンバー

- ・ 元養護教諭(1名)
- ・ 臨床心理士(1名)
- ・ 青少年課職員



今がチャンス!  
チーム絆(きずな)の私  
達と一緒に、ゆっくりと  
考えてみませんか。  
人と人とのつながりの  
第一歩って、意外と簡  
単かも〜。  
...あなたからの連絡、  
待っています。

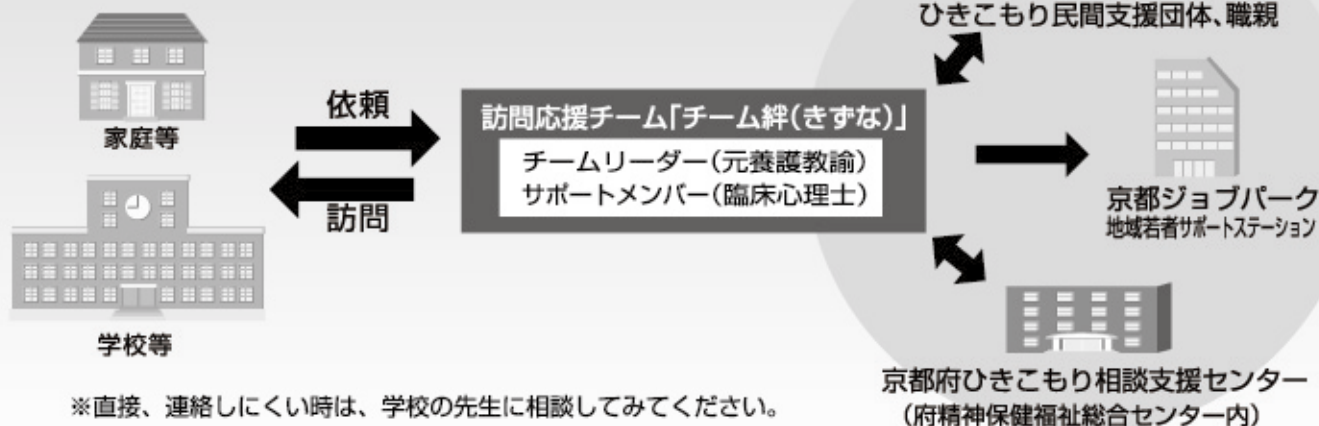
### 4 相談、お問い合わせ先

(京都府青少年課)

チーム絆(きずな)サポートダイヤル  
(075)414-4304

チーム絆(きずな)サポートメール  
seisho@pref.kyoto.lg.jp

### 初期型ひきこもり訪問応援チーム 「チーム絆(きずな)」活動のイメージ



京都府  
教育委員会  
教育長賞

平成19年度

# 「少年の主張」 京都府大会

「お疲れ様！」

(当時) 南丹市立美山中学校

三年 中 澤 廣 紀

蛙の大合唱が聞こえてくるある夜、僕のお腹も「ぐうぐう」と鳴き出しました。その時、「お疲れ様。」という兄の声が一階から聞こえました。その瞬間、僕は階段を駆け降り、笑顔でこう言いました。

「お疲れ様！」

僕の父は大学生の時にフランス料理のシェフの道にあこがれ、卒業後お金を貯めてフランスに渡りフランスの食文化を学びました。そして今、夢を実現させ、美山町でフランス料理店を営んでいます。父が美山町を選んだ理由、それは川のせせらぎ、爽やかな緑、そして透き通った空気……全てがフランスのそれと似ていたからです。自然の中でゆったりと食事をする……「スローフード」の精神も父にとって、この美山町は最高の場所でした。

店は父と母、三人の兄で切り盛りしています。母は飾り付けや盛り付け、兄たちはウェイターや皿洗いをしています。僕も時々掃除などを手伝います。多人数の予約が入った日には、どこにいても皆が集まります。そして、お客さんが帰られると家族皆で食事をします。父がさっと作った簡単な料理を食べながら、皆笑顔で他愛のない話をします。それが、一人一人の「これからも頑張ろう！」と

いうやる気を起させるのです。

しかし、幼い頃は、自分の家庭がいやでした。友達の家と違って僕の家では夕飯が十一時頃になる時もあります。お客さんが来られると僕はいつも静にして独りで待たなければなりませんでした。お腹が鳴るのを必死にこらえ、その場しのぎで冷蔵庫に入っている梅干を黙々と食べるということもありました。それ故に、お客さんが帰られたときはとても嬉しかったものです。一階から兄が「廣

」。お疲れ様……。店終ったで。」と声を掛けてくれるとほっとしました。「お疲れ様」という言葉は、店が終わったときの合図のようなものなのです。しかしそんな気持ちが変わった日のことを僕ははっきりと覚えていています。

小学校中学年の頃のある日、何十人もの予約が入ったことがありました。その日も僕は、ひたすら二階で静かにしていました。いつもは二時間半ほどで終わるのですが、その日はなかなか終わりません。さらに一時間ほど経ったとき一階から「お疲れ様」の声がようやく聞こえました。僕は（やっとなや……）と思い、不満な気持ちで降りていききました。そこには、疲れ切っているだろうに僕のように不満の顔色は一切見せず一生懸命後片付けをしている父母そして兄たちの姿がありました。その時僕は不満をもったことをすぐく恥ずかしく

思いました。父が、

「ごめんな……廣、お腹空いたやろ？すぐにご飯作るからな……。」

と言ってくれました。僕は、自分の愚かさにはつきりと気付かされました。家族皆が頑張ってくれている、しかし、自分は家族のために何かしているのだろうかという悔しさが心に生まれました。

そんなある日、父と二人きりで買い物に行った時、父が「いつもご飯遅くてごめんな……。」と言いました。僕は（そんなことない！）という気持ちを伝えたくて、「お客さんが来いひんかったらちよつとは嬉しいけど、来てくれたら『ありがとう』って思う。」と言いました。父は笑ってくれました。

家族。たった二文字のこの言葉の中には、どのくらいの愛が、「ありがとう」が詰まっているのでしょうか。今テレビや新聞のニュースを見ていると、親が子を、子が親を殺めるなどという事件が珍しくなくなっています。そんな人達の心の中には「ありがとう」の気持ちはなかったのでしょうか。また「三日間でつかめる幸せ」「宝くじを当てて幸せになろう」などというキャッチフレーズをよく目にします。幸せって、三日間だけで、また、お金の力でつかめるものでしょうか。幸せは、目を開けばきつとあなたの周りに満ちているはずですよ。そのことに気付けるか気付けないかで何気ない毎日が大きく変わるのではないのでしょうか。

僕は家族の中にその幸せがあることに気付きました。僕は家族を愛することのできるこの気持ちに自信をもっています。だから、今日も心を込めて言います。

「お疲れ様！」

京都府  
青少年育成協会  
会長賞

平成19年度

# 「少年の主張」 京都府大会

## 「世界を笑顔に」

(当時) 南丹市立美山中学校

三年 吉田 知子

「イラクで相次ぐ爆弾テロ・・・」  
毎日のテレビや新聞のニュースを見ていたら  
め息をついてしまいます。

私の夢は、青年海外協力隊に入り、日本語教師  
になることです。

この夢を抱くようになったきっかけは、小学校  
五、六年の総合的な学習の時間にユニセフの活動  
をしたことです。この活動をするまで、私は貧しい  
国々のことを全くといっていいほど知りませんでし  
た。だから、ビデオを見たり講演を聞いたりして  
実態を知ったときにはとてもショックを受けまし  
た。同じ地球に生まれ、私たちと同じように生き  
る権利をもっているのに、なぜこんなにも苦しい  
思いをしながら生きていかなければならないのか  
と。そしてそれに引き換え、自分たちがどんなに  
恵まれた生活を送っているかということをしみじ  
みと実感しました。少しでも貧しい国の人々が安  
心して暮らせるようになるために何かしたいと考え  
た私たちは、先生の助言を受けて、まずアルミ缶の  
回収を始めることにしました。アルミ缶は、その  
頃一キロ八十円というお金になりました。百円で  
肺炎を治療する薬三人分を、失明を防ぐビタミン  
カプセルなら十六人分も買えるのです。一円でも多  
く募金したいと、私たちはアルミ缶を家から持ち  
寄るばかりでなく近所の人にもお願いして提供し

てもらいました。また町民祭などのイベント会場  
で募金を訴えるときにも、アルミ缶回収への協力を  
訴えました。このようにして二年間で約十万円  
を貯め貧しい国々に募金をすることができました。  
「笑顔は世界共通のもの」

この言葉が今でも私の耳に残っています。その頃  
京都市内であった「ユニセフ活動の集い」。その  
中でユニセフ親善大使のアグネス・チャンさんが  
言われた言葉です。アグネス・チャンさんの講演を  
聞き、それまでからあった、募金だけでは何か足  
りない、自分で実際に貧しい国に行き、何かをし  
たいという思いがより強い願いへと変わっていき  
ました。中学校に入ってから勉強などで忙しく  
なり、また、そのような活動をする縁もなく、毎  
日を平凡に送っていました。それでも心のどこ  
かでこの願いは続いていた。

そんなある日、村上龍さんの書かれた「十三歳  
のハロ―ワーク」という本を読み、青年海外協力  
隊員として派遣される仕事の一つに日本語教師が  
あることを知りました。日本は貧しい国の人々に  
井戸を掘るなどの生活技術を教えます。その時に  
日本語を知っていると少しでも早くその技術が身  
に付きます。日本語を教えることが、少しでも貧し  
い国の人々を助けることにつながるのです。私の  
やりたいことはこれだと強く思いました。その仕

事は人気があり、競争率も高いそうです。でも、  
私はどうしてもその仕事に就きたいです。そのため  
には国語力をつけることはもちろん英語も話せな  
くてはなりません。これからは日々の勉強はもち  
ろん、さまざまな本や人と出会って視野を広くし、  
国際的な教養を身に付けていきたいです。

今も世界各地で戦争や紛争が起っています。子供  
も、少年兵として無理矢理戦争につれていかれる  
のです。麻薬を飲まされ、銃を撃つのが怖くない  
ようにさせられるといいます。カンボジアでは今  
なお地雷がたくさん埋まっております。多くの子ども  
達が命の危険にさらされています。そして、世界中  
で約二億五千万人の子ども達が学校に行けていま  
せん。その数は、日本の人口の約二倍にも達しま  
す。また、病気になる子供がいても、病院には電  
気さえ通わず、技術をもった医者もほとんどいない  
という国もあります。

初め私は日本と違いすぎている現状を受け入れ  
ることができませんでした。しかしだんだんとな  
げさんなにも違うのかと怒りを覚え、悲しくもな  
りました。今、私たちは当たり前のように食事を  
とり、当たり前のように学校に通っています。しか  
し、それは当たり前ではなく、とても恵まれたこ  
となのです。恵まれた国に生まれてきたからこそ、  
世界に目を向けてください。人ごとにしなくて  
ください。今世界で起っている問題は、私たちみ  
んなの問題です。私は目をそらさたくありません。戦  
争・紛争が終わり、世界が平和になりますように。  
そして、世界中の人々が笑顔になりますように・・・



# 亀岡市青少年育成地域活動協議会

**会 長** 八木 辰夫

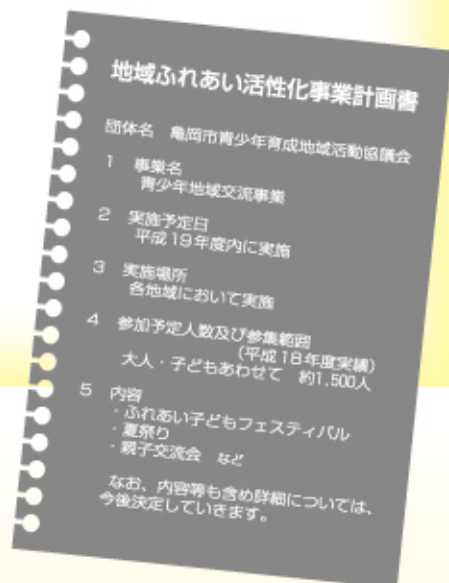
**発足(設立)** 昭和58年5月30日 発足(設立)

**経過・目的** 亀岡市の青少年が心身ともに健やかに成長することを目指し、各町の緊密な連携のもとに市民総ぐるみの育成活動を進めることを目的とする。

**事 務 所** 住 所 〒621-8501 亀岡市安町野々神8番地  
 電話番号 0771-25-5027  
 FAX番号 0771-24-3070

**主な活動地域** 亀岡市内全域  
**会 員 数** 個人 94,573人 団体 23団体  
**役 員** 役員数 23人

**主な事業活動内容**  
 ・街頭広報啓発活動  
 ・市内一斉環境美化活動  
 ・管外視察研修  
 ・青少年健全育成「市民集会」  
 ・五者合同研修会  
 ・「青少協だより」の発行 ほか



## 青少年健全育成「市民集会」

○ **日 時** 平成20年2月24日(日)  
 午後1時00分～午後4時00分

○ **場 所** 亀岡市役所市民ホール

○ **対象者** 市民

○ **内 容** 亀岡市青少年育成地域活動協議会は青少年が健やかに育つことができる社会の在り方を考える「青少年健全育成市民集会」を関係機関(亀岡市・亀岡警察署・亀岡市教育委員会・亀岡市PTA連絡協議会)の後援のもと、約170人の参加を得て開催しました。

会長、来賓の挨拶の後、環境浄化活動の功績のあった個人の表彰に続き、上田正昭京都大学名誉教授から「明日へのとびら～子どもたちへ・大人たちへ～」と題して講演をいただきました。引き続き上田名誉教授をはじめ、詳徳中学校の國府美幸教諭、亀岡中学校2年の棚橋祐介君、別院中学校2年の赤澤諒伍君をパネリストに迎え、亀岡市文化資料館館長の黒川孝宏さんがコーディネーターとなり、「ひびきあう心のメッセージ」をテーマにパネルディスカッションを開催しました。

○ **問い合わせ** 亀岡市役所 こども福祉課  
 TEL(0771)25-5027



会員団体の紹介

大山崎町青少年健全育成協議会

〒618-8501  
乙訓郡大山崎町字円明寺夏目3  
大山崎町教育委員会 生涯学習室内  
TEL 075-953-6014



大山崎町青少年健全育成協議会では、一年間いろいろな事業を実施しています。中でも次の三つの事業は重点的と考えています。

**一つ目**は、地域の子ども会との親子交流会です。これは、子ども会の子ども達とお父さん、お母さんと一緒に地元の竹藪に入り、大きな竹に触れて、のこぎりで竹を切り出します。この野外の活動で子ども達にはいろいろな体験をしてほしいと願っています。

最近の子ども達は、小刀やのこぎりなどを使う機会が少なく、時代とともに道具なども変化している様ですが、手作業は子ども達にはやってほしいと思います。のこぎりで竹を切ったり、小刀で竹とんぼや竹の箸や器などの竹細工も作ります。

野外での体験は、親子の会話も出来て必ず良い思い出が残ることと思います。新しい発見や創造力なども高めてほしいと願っています。

**二つ目**は、奉仕作業です。中学生を中心に町内の落書きを消す作業と清掃作業をしています。ごく普通の事なのですが、この奉仕作業をすることによって、子ども達に物事の善悪を判断する力を培い、ボランティア精神の高揚と愛町意識を育てていきたいと思っています。



**三つ目**は、有害図書類の入った自動販売機のパトロールを実施しています。大山崎町は小さな町ですが、大阪、神戸への交通の要所であり、自動車の往來の多いところです。国道添いに有害な図書やビデオ、DVDの入った自販機が設置されています。子ども達に悪影響を与えないように一台でも減らしたいと思います。また、コンビニの本の売場についてもパトロールをしています。京都府からも講演に来ていただいたり、会員の意識を高める為にも研修会を開催して、皆で見守っていき、今後も継続していく事業と思っています。

## 財団法人 京都ユースホステル協会



会長 / 堀場 厚 副会長 / 金剛 育子・榊原 吉郎

〒616-8191

京都市右京区太秦中山町29 宇多野ユースホステル内

TEL: 075-462-2312 FAX: 075-462-2289

e-mail: kyh@yh-kyoto.or.jp

http://www.yh-kyoto.or.jp/

## ◆ユースホステル運動とは

ユースホステル運動は、自然や文化に触れる簡素な旅を通じて青少年の成長を育もうという教育的な活動で、今から100年前にドイツの小学校教師リヒャルト・シルマンによって生み出されました。世界中の青少年が、人種、国籍、宗教、政治的信条等の違いを越えて友情と理解を深める場、それがユースホステルという宿泊施設です。現在、世界80カ国に約4000のユースホステルがあり、390万人の会員が年間3600万泊する世界有数のネットワークです。



## ◆世界中の若者が集う平和の場

「ユースホステルは世界中の若者がお互いに理解するために集うことのできる平和の場なくてはならない」。国際ユースホステル連盟の会長であったグラスル博士のこの言葉は、私たちの使命を的確に表しています。インターネットの普及や流通の革新で、情報や資本はたやすく国境を越えるようになりました。豪州が早ばつになれば、私たちの食卓のパンが植上がりし、私たちがエアコンの恩恵を受ける背後で、南太平洋の島が沈んでいく…。かつてポールディングは「人類は宇宙船地球号という運命共同体に否応なく乗り組まざる得ない状況」と言いましたが、グローバル化の時代に新しい世界秩序をどう築いていくのかが、今問われているのだと思います。

近年、青少年をめぐる不可解な事件が相次ぎ、私たちはともすれば目先の出来事に心を奪われそうになりますが、今の青少年が支えるであろう20年～50年先の社会を見据えて、持続可能な社会の基盤作りとなるような、息の長い活動をしたいと考えています。

## ◆京都ユースホステル協会の活動

京都ユースホステル協会はユースホステル運動の推進を目的として1968年に財団法人として誕生しましたが、今ではユースホステルの運営(宇多野YH、天橋立YH)にとどまらず、青少年施設(青少年活動センター)やキャンプ場(百井青少年村)の運営のほか、体験型野外活動プログラムの提供や国際交流事業など幅広い活動を展開しています。



中高生国際交流キャンプ



ネイチャーキッズ



チャレンジホステリング

会員団体の紹介

日本ボーイスカウト京都連盟

**スカウト**という名には、パイオニア、フロンティア、エクスプローラー、ミッショナリーなどから連想される先駆者・冒険家・使節という意味が込められています。

まさに、子どもたちの日常は、「新しい」人・出来事・言葉・体験との出会いに満ちています。一人ひとりの人生にとってみれば、毎日がドラマチックで、あたかも大波小波を漕ぎわけて「幸福島」に向かう船乗りみたいなものかもしれません。

そんな中でスカウト・メソッドでは、子どもたちの小さな成功体験を大人が認め、達成感の象徴としてワッペンを贈る仕組みがあります。その数は200種類を超え、年代に応じて社会・文化・スポーツ・野外活動などのあらゆる機会を生かし、個人の成長とともに、大人と子どもの信頼関係を築く手段でもあります。

また、キャンプ生活は、仲間と協調して自分の役割を果たすことで、人間のより大きな可能性を発見する場となる大切なプログラムです。キャンプには人生と社会が凝縮しているといっても過言ではありません。

その最大の大会がジャンボリーです。スカウト運動創始100周年を記念して、昨年イギリスで第21回大会が開催され、日本から1500名、世界150か国から約4万人の青少年が集いました。平原が一夜で大きな町に生まれ変わり、肌の色・宗教・言語、さまざまな違いを乗り越えて築かれた「小さな世界」は、紛争の絶えない大人の社会が見習うべき理想郷です。

こういった体験を通じて得た「力」を、役立てることのできる「人づくり」が私たちの使命です

■事務局

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70  
京都府民総合交流プラザ東館3階  
TEL.075-662-8801 FAX.075-662-8803



とにかく人の多さに圧倒されました。いろいろな国の人と交流して、文化の違いを実感しました。



ホームステイでは、日本では考えられないことがあって、すごくビックリしました



この朝日が大地を照らすように、世界ジャンボリーは僕にとって、とても新鮮な体験でした。



これは僕が世界ジャンボリーの「広さ」を最初に感じたところだと思う。



ジャンボリー参加者(中高生5名からそれぞれ一番の思い出を披露します。この若者たちの感性が鈍らないために、大人は何をすべきでしょうか。

ジャンボリーではいろいろな人と友だちになりました。



外国のスカウトと夕食をともにし、話をしたりしました。とてもよい経験になりました。

## 京都キャンプ協会

## キャンプ・インストラクター養成講習会

日 時：平成20年10月3日(金) 16時～  
5日(日) 16時まで 2泊3日

場 所：京都YMCAリトリートセンター

対象者：18歳以上の男女

内 容：キャンプの基礎的な知識と技術、指導法をマスターするための講習会です。地域や職場、学校などでキャンプを指導する機会のある方、また、これからキャンプの指導をしてみようと思っている方には、最適な講習会です。キャンプが初めての方でも、基本的なことから学べます。

## 問い合わせ先

〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角  
京都YMCA内 京都キャンプ協会  
TEL 075-255-4709 FAX 075-255-2087  
e-mail: kyoto@camping.or.jp  
U R L: http://homepage3.nifty.com/kyoto.camping/

## (財)青少年野外活動総合センター

大正池アドベンチャーキャンプ  
「山の子ども自然村」

日 時：8月3日～11日

場 所：大正池グリーンパーク

対象者：小学3年～中学生

内 容：自然生活体験型のテント泊による8泊長期キャンプ。日の出日没の自然のリズムと環境に合わせ、自然豊かな山や川、水辺の中で、体と頭をいっぱい使いながら、子どもたち自身による自立した共同生活体験をするよ。

参加費：54,500円

大正池おでかけキャンプ  
「和歌山ふるさと子ども村」

日 時：8月22日～25日

場 所：和歌山県花園村 新子ふるさと村

対象者：小学3年～中学生

内 容：高野山の南の麓にある新子ふるさと村。清流有田川が流れ、美しい自然とともにふるさとの香りを味わいながら、小学校の廃校を利用した宿泊施設で生活するよ。ノスタルジックな感覚の中、里山遊びや川遊びなどの原体験を中心とした遊びをしながら美しい自然の残る里山を満喫しよう!

参加費：38,000円

## 問い合わせ先

井手町野外活動センター  
大正池グリーンパーク(9時から17時まで営業)  
TEL & FAX 0774-99-4733  
e-mail greenprk@10.alpha-net.ne.jp  
\* 定員になり次第締め切り

## 財団法人京都ユースホステル協会

## なかよしキャンププラン

日 時：2008年8月6日～13日、  
17日～24日のうち希望する1泊2日

集 合：花背峠11:00 解散：百井別れ15:00

場 所：京都市百井青少年村

対 象：A.4年生～6年生の4名以上のグループ  
B.4歳以上の子どもを含む親子

参加費：A.7,000円/名  
B.10,000円/家族2名分(1名追加につき+4,000円)  
※ユースホステル会員の方には割引があります。

内 容：はじめての野外生活に挑戦京都市百井青少年村を舞台に、この夏休み仲間同士や親子だけの野外での生活する体験を応援するプログラムです。テントに泊まり、野外炊事をして、満点の星空を見たりと、普段できないときどきする体験を提供します。

※この事業に関するボランティアも募集しています。

## 問い合わせ先

(財)京都ユースホステル協会 担当：青田・丹羽  
〒600-8484 京都市下京区西高辻町602元格致小学校2階  
TEL 075-353-8250 FAX 075-353-8252  
営業時間 10時～18時  
定休日 水曜日・日祝日および年末年始  
e-mail: edu@yh-kyoto.or.jp

## 京都府連合婦人会

## 「第23回京都女性の健康フェスティバル」

日 時：平成20年11月16日(日)  
午前9時45分～16時

場 所：宮津市民体育館

対象者：婦人会員、一般府民

## 問い合わせ先

京都府連合婦人会(京都府男女共同参画センター内)  
TEL 075-692-3433

## 京都こども文化会館

## エンゼルこども文化教室生徒募集

子どもたちの豊かな感性を育てために・

日 時：絵画・書道教室 毎週水曜日/午後3時～5時  
合宿教室(幼児) 毎週木曜日/午後3時30分～4時  
(小学生以上) 毎週木曜日/午後4時10分～5時10分

場 所：京都こども文化会館

対 象：4歳児～中学生

受講料：月額3,000円

## 問い合わせ先

京都こども文化会館  
TEL 075-464-0356 FAX 075-464-0391  
\*見学会・体験ができますので、お気軽にお問い合わせください。

I n f o r m a t i o n

インフォ  
メーション

### 青少年の健全育成に参加しませんか！

次代を担う青少年の健全育成を図るため、「府民総ぐるみの育成運動」を進めています。この趣旨にご賛同・ご協力いただける会員を募集しています。なお、ご加入は随時お受けいたしておりますので、京都府青少年育成協会までご連絡ください。

正会員 〈年額〉 団体3,000円  
賛助会員 〈年額〉 個人・団体（企業等）  
1口 2,000円以上

会員  
募集中!

#### 申込先

(社)京都府青少年育成協会  
TEL:075-417-0602 FAX:075-417-0603



### 平成20年度「少年の主張」京都府大会 ～わたしの主張2008～

とき 平成20年9月23日(祝日)  
13:00～16:30

ところ 京都こども文化会館

内容 中学生が、大人・社会・学校・環境など、日常生活の中で考えていること、感じていること等を発表します。

なお、この大会で京都府知事賞を受賞した中学生は、11月に東京で開催される全国大会に推薦されます。

みなさまのお越しをお待ちしています。

主催：(社)京都府青少年育成協会  
京都府PTA協議会  
京都市PTA連絡協議会



#### 京都市子ども会育成連絡協議会

#### 第46回

#### 全市子ども会（自由画）美術展

日時：平成20年12月23日(祝)午前9時から  
12月27日(土)午後5時まで

場所：京都市美術館・別館（全館）

対象：京都市内の小・中学生及び幼児

内容：全市内から子ども達の自由画を募集し、展覧会を開催。  
暖かい触れ合いの場として、例年盛大に実施している。

出展点数 約3,000点

#### 問い合わせ先

京都市子ども会育成連絡協議会  
〒603-8171 京都市北区小山上初音町60  
TEL・FAX 075-492-7913

#### 宇治市青少年健全育成協議会

#### 青少年健全育成啓発パネル展

日時：7月22日(火)から7月31日(木)

場所：宇治市中央公民館市民交流ロビー

内容：京都府提供による青少年健全育成パネルと宇治市青少年健全育成協議会と宇治市少年補導委員会の活動紹介パネルの展示

#### 問い合わせ先

0774-39-9283 宇治市青少年課

I n f o r m a t i o n

# インフォメーション



## 「俳句、短歌で人とのふれあいを」 作品募集中

**対象** 府内在住の高校生、同年齢の若者  
**応募方法**

<テーマ> 家庭、学校、地域で感じたこと  
※作品については未発表のもの。

<応募数> 1人2句(首)以内

<応募締切> 平成20年9月30日(火)

<送付先> ハガキ・FAX・e-mail

(社)京都府青少年育成協会  
〒602-8054  
京都市上京区出水通油小路東入  
丁子風呂町104-2  
京都府庁西別館3F

FAX : 075-417-0603

e-mail : kpyda@cello.ocn.ne.jp

※e-mailの方は家庭、学校のパソコンから送信してください。

(氏名、住所、電話、学校名、学年を明記すること)

俳句や短歌を使って、今の君を、言葉のアルバムに残してみませんか！

## 明るい家庭づくり運動推進事業 「家庭の日」絵画展 絵画作品大募集

**対象** 府内在住の小学生

**応募方法**

<題材> 親子や家庭内におけるほほえましい雰囲気  
を表現したものであれば、題材は自由

<規格> 作品の大きさはB2(51.5cm×72.8cm)まで

<募集期間> 平成20年7月14日(月)~9月30日(火)  
1人1作品とします。

<送り先> 〒602-8054

京都市上京区出水通油小路東入

丁子風呂町104-2

京都府庁西別館3F

(社)京都府青少年育成協会

TEL 075-417-0602

※京都府知事賞及び育成協会会長賞受賞作品は、  
(社)青少年育成国民会議主催の「家庭の日」  
絵画・ポスター展に推薦します。



## 活動室を無料提供します

**対象** 会員等  
**内容** 会議等に使用(定員は12人程度)  
**利用時間** 9時~17時(土・日・祝及び年末・年始を除く)  
**問合せ先** (社)京都府青少年育成協会  
TEL:075-417-0602



JT

「おはよう」というひと言も、  
未成年者への喫煙防止活動です。

未成年者の喫煙は、大人一人ひとりが自覚し、社会全体で取り組む問題です。

JTの活動

私たちが全国各地で「未成年者喫煙防止協議会」の開催や「啓発キャンペーン」の実施など、地域に密着した活動に取り組んでいます。

未成年者の喫煙は法律で禁じられています。

20歳になるまで  
たばこは  
吸わせない

NO!  
UNDER  
20

潮騒の聞こえる宿泊施設



# 京都府立青少年海洋センター マリンピア



京都府立青少年海洋センターは、未来を担う青少年が、海に親しみながら、研修と海洋活動を通じて心身を鍛え、健全な育成を図ることを目的に設置された施設です。

学校団体やスポーツ団体等の合宿から、一般の方々のサークル活動等にも利用できます。

## 宿泊施設 宿泊定員 225名



リーダー室 5室  
1室定員5名



宿泊室 20室  
1室定員10名

## 研修施設



講堂 約200名収容



研修室 約40名収容(2室)  
約20名収容(2室)

## 活動施設



芝生の広場・フィールドアスレチック  
体育館・プール・ファイヤーサイトほか

## ★ 宿泊・食事料

	宿泊料		その他 冷房料金 一人 200円	宿泊利用者 食 事 料	
	4~8月	9~3月		朝 食	夕 食
小学生	700円	600円		410円	
中学生	900円	800円		660円	
高校生	1,100円	1,000円		970円	
一 般	2,300円	2,000円			

※施設・設備等利用料は別途有料です。

## チャレンジ漁業体験 パート3・パート4

対象者 2名以上のグループ  
(18才以下は保護者同伴)

参加費用

小学生: 6,100円 中学生: 6,300円  
高校生: 7,600円 一 般: 8,700円  
募集定員 15名

パート3

実施日 平成20年9月20日(土)~9月21日(日)1泊2日  
募集期間 9月9日(火)~13日(土)

パート4

実施日 平成20年10月18日(土)~10月19日(日)1泊2日  
募集期間 10月7日(火)~11日(土)

漁業体験の後は、  
とれとれ魚の朝食付き  
旬の魚を味わってください



## 平成20年度 マリンピア主催事業

お申込み・お問合せ

〒626-0068  
京都府宮津市宇田井382  
TEL 0772-22-0501 FAX 0772-22-0503

## 家族で釣り体験

実施日 平成20年9月6日(土)~9月7日(日)1泊2日

対象者 小・中学生を含む家族

参加費用

小学生: 6,700円 中学生: 6,900円  
高校生: 7,100円 一 般: 8,100円

募集定員 30名

募集期間 8月5日(火)~20日(水)

さわやかな秋の海で、  
のんびり釣り糸を  
たれてみませんか?